



録画配信はこちら

町東部地域の未来

Q サイクリングコースはどうなった

A 名水山比古湧水と宇曽川溪谷編を作成し案内

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町ブランドデザインは、10年単位で策定する町の最上位

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

計画である町総合計画をより長期的な視点に立って、町の方向性を視覚的に表現したものである。法的な拘束力はなく、長期的な視点で将来像を見える化したものである。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

また作成部数は、グラランドデザイン、都市計画マスタープラン、立地適正化計画の概要版をそれぞれ13,000部作成し、都市計画マスタープランと立地適正化計画の本編を1,400部作成した。また、概要版は、本年5月に全戸配布している。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

また、以前の一般質問を踏まえて、愛荘町ボランティアガイド協会や宇曽川管理事務所と連携し、現状の道路や歩道を使ったマップによりハイキングコースの案内を行ってきた。また、サイクリングコースは、名水山比古湧水と宇曽川溪谷編を作成し案内している。今後も関係者と連携しながら、現状の道路や歩道を使ったハイキングコースやサイクリングコースを案内することにより町の発信につなげていきたい。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。

答（建設・下水道課長）町都市計画マスタープランでは、都市と農村が調和するまちを目指している。県道松尾寺豊郷線の現状は、沿線上で民間開発がされている。町道名神国八線は、現状、目に見えた変化はない。両路線とも将来、民間開発の計画があった場合に、関係法令のもと手続きが進められることとなる。

問 町ブランドデザイン2040と町立地適正化計画の違いと、発行部数、コンサルタント料、印刷料などの費用について問う。



宇曽川ダム上流の景観



録画配信はこちら

「備えあれば、憂いなし」 個人や地域の防災意識の向上を

Q 町内自治会と連携した町民の防災意識を高める取組は

A 出前講座や防災訓練等により、個人の備えに加え地域の防災力向上を

問 今後、町内各自治会と連携した巨大地震に備える町民の意識を高める計画について町の見解を求める。

答（町長）町では、南海トラフ地震防災対策の推進に関する特別措

問 南海トラフ地震発生時に町は最大震度6弱となり町内水道の断水人口は、地震発生直後に8,698人、断水率43%となり、道路被害や停電、燃料の不足等で初動の混乱が予想される。下水道施設は一部に破損が発生した場合にも速やかに下水道管としての機能が果たせるよう対策している。

問 南海トラフ地震が発生し最悪の被害状況を想定すると、水インフラの物理的な被害状況と、それが及ぼす避難生活への支障はどの程度だと想定しているのか、説明を求める。

問 災害に強い水インフラ整備と町民の災害対策意識の向上を目指して

問 酷暑での避難生活を想定した町内避難所の設備状況の報告を求める。

答（町長）小中学校の体育館には空調設備がない。そのため、酷暑の時期には既に空調設備が整備されている校舎内の教室活



家屋の倒壊

置法第5条第2項の規定に基づき、南海トラフ地震防災対策推進計画を策定し、町は自治会や企業など関係機関と連携し、地域単位、職場単位など、地域の実態に応じたより実践的な防災教育を進めている。

問 酷暑での避難生活を想定した町内避難所の設備状況の報告を求める。

答（町長）小中学校の体育館には空調設備がない。そのため、酷暑の時期には既に空調設備が整備されている校舎内の教室活

問 児童生徒の命を守る通学路や生活道路の安全性を高めるために

答（教育長・建設下水道課長）交通量が多く歩道のない道路は、生活道路の法定速度30キロ規制が決定される以前から、危険性が特に高い箇所として、路側帯のカラー化、看板の設置、通学路の変更などの対策を講じ、交通事故の予防を図ってきた。

問 児童生徒の命を守る通学路や生活道路の安全性を高めるために

問 児童生徒の命を守る通学路や生活道路の安全性を高めるために

答（教育長）少年の凶悪犯増加の背景には、社会全体の規範意識、モラルの問題、子供から大人まで悩みやストレスを抱えている人が多いこと、自分の居場所や気軽に相談できる人が見いだせず孤立感を感じる人が少なくないこと、インターネットの普及によりSNSを介した情報が犯罪の引き金になること等が考えられる。

問 児童生徒の命を守る通学路や生活道路の安全性を高めるために

問 児童生徒の命を守る通学路や生活道路の安全性を高めるために